THE WOMAN'S WEEKLY

大正五年九月八日發行
大正四年十一月四日第三種郵便物認可
第貳卷　第三十七號
毎週金曜日發行

婦人週報

本號目次

□教師の手心……小橋三四子
□時事週評……
□變り行く家族制度の內容……山脇玄
□一人一評＝犬養千代子……
□近く來朝の噂あるゴルギー氏……森山正
□富士裾野の女學生……近藤浩一路
□ピヤニストと呼ぶ狂女と語る……民子
□短歌『二十年』……安中花子
□月の下にて……廣田花崖
□我儘の子供……三田谷啓
□子供の智慧「△ヒきコにしやうさて」
□コレラ豫防と調理の注意……安藤敏光
□觀月の夜の盛花……安達潮花
□我が家の經濟料理……カンドレット恒子
□不健康者の遊樂……鵜田斬雲
□小說「貪婪者アイネの危機」……アイネ記
□時事……公娼廢止運動毀……編輯室より

定價一部四錢五厘　[illegible]

婦人週報社

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産前産後血の道の良藥

喜谷實母散

□主治効能□

活動する婦人は必ず健康體なり

▲血の道 ▲難産流産 ▲下腹痛み
▲こしけ ▲經期腹痛 ▲氣ふさぎ
▲足腰冷込 ▲子宮病 ▲逆上頭痛
▲産前産後 ▲白帶赤帶 ▲月經不順

定價表

		送料
本法壹貼	金拾錢	二錢
同 叁貼	金叁拾錢	二錢
同 五貼	金四拾五錢	二錢
同 七貼	金六拾錢	四錢
同 拾四貼	金壹圓貳拾錢	六錢
同 廿一貼	金壹圓六拾錢	八錢
同 叁拾貼	金貳圓拾錢	八錢

本舗 東京市京橋區中橋大鋸町 喜谷市郎右衛門

電話京橋五五番五五六番 振替口座二一一五四

▲全國到る處に販賣す、僞物あり御求めの際は特に喜谷實母散と御指名願上候

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

教師の手心

時勢と共に進む用意

□來春の用意を今からされる

此の頃四五の奥様方から、お子様の學校撰擇に就て御相談を受けましたが、實際心ある親が、この問題の爲めに、頭を惱されることは、並大抵ではなからうと思はれます。區役所から指定して來た近所の小學校が比較的よいものであれば、一番仕合せですが、小學兒童の激増につれて、多くの小學校は設備が不足し、午前午後の二部の教授に分れたり、或は衛生の注意が行屆かなかつたり、乃至は教師の頭が固陋であつたりする處から、我が子の教育を託するに足る處はなきかと種々苦心され、來春の用意を今からしてもどうか模範學校と云はれる處に入れたいと云ふのが多いのであります。

□自由な校風が第一要件

かやうに誰れも彼れも模範學校を望むに就ては、これ等の學校は、小學入學の當初から、既に嚴密な入學試驗が行はれ未だ七八歳の兒童の心身を過勞せしむるのは、いかにも慘酷の事であるのみならす、大器を作る上に、大に損害を招く事であらうと思はれます。私としては學校を撰擇する第一要件は、自由な校風を取りたいと思ひます。そして教師が常に保護者と協力して、個人的の教育を授けてくれる處こそ、最も模範的の學校であると申したいのであります。

□教科書の眞意義

本號から二三回に亘つて連載する筈の山脇博士の研究にも見ゆる如く、我が小學校より中學程度の教科書に載する思想は、家族主義か個人主義か、もし明瞭に之れを解釋せんとすれば、頗る困難な場合が多うございます。しかも表面は何處迄も家族主義を主張して、兒童の頭にもこれを注入せんとするにも拘らす、實際社會は公法上にも個人主義を加味する事多き、所謂過渡の困難な時代であります。もし學校や教師が戰々兢々として、教科書の文字通りに生徒を教育せんか、實際社會に起つた曉、其の頭腦を亂す幾多の問題に遭遇するか、もしくは現代に全く盲目なる人間を作り出すことになりませう。所謂模範學校と稱するもの、内部を調らべて見ると、官僚主義の教師の手によつて、往々融通の利かぬ教科書大事の教育の行はれて居るのを見ます。

□學校教育に突進して

要するに模範學校を選擇するといふのは、難事中の難事であります。それ故入學の當初に於て、比較的理想に近き學校を撰擇して、幸に入學を許された曉も、保護者はもはや我事了れりと安んずる譯には行きませぬ。學校で開く父兄會、其の他教師と親密になる機會を多く作つて突進して、然しながら謙遜に、學校教育の不備を補ふ心掛けがありたいものだと存じます。即ち學校撰擇に費す苦心と努力とを、常始終の教育の上にも注がれたならば、聊か理想に近い教育が行はれて參りませう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□教育者の型

教師は更らに時勢と共に進む用意があつて、初めて其の高尚な任務を果されるのだと存じます。世に起つて最も世間を知り、常識にも富み、時勢にも通じなければならないのは、教育者と宗教家であると思ふにも拘らず、却つて、教師、教役者等が、一種の捉はれたる型に嵌つて居り、一見直ちに偏狹の感を催さしむる如く、其の思想も、亦學校の窓より、寺院の廂より覗き見たる影に過ぎぬ事があります。而して活社會と次第に遠ざかり行く結果、固陋に陷り、成長して止まぬ社會に處する人を作るに不適當なる場合を往々見受くるのであります。

□過渡時代の教師の任務

然るに過渡時代の教育は、最も教師の手心に須たなければなりませぬ。例へば家族主義を說明するに就ても、從來のものと大に其の内容の異るものあるを說きこれに處する生徒の修養にも、變遷を許すべきは當然であります。此處に始めて第二の國民の迷ひなき進步があるでありませうが、もし一朝その手心を誤れば、新らしき酒を、古き革嚢に盛る類ひで、折角の教育も破壞されて終はなければなりません。子女を持つ親の教育上、寸時も怠る事が出來ないと共に、教師の任務は更らに重大である事を痛切に考へて頂き度いものと存じます。(三四子)

時事週評

□希臘王の退位

希臘國王コンスタンチノス十二世陛下は、近く位を皇太子に讓つて退隱せられたのは、蓋し今回の大戰が生んだ悲劇の最なるものと申してもよいのでありませう。王は獨逸式の教育を受けられ、現獨逸皇帝の御妹を皇后として居らるゝ處より私人として常に親獨の傾向を持して居られましたが、國家としては英佛に負ふ處多きより、歐洲戰爭開始以來、何れに加擔せんかの問題が常に國家を騷がして居りましたが、久しく形勢を觀望して居つた羅馬尼も今回獨逸に宣戰布告するに及び、王がこの儘親獨關係を把持すれば、國内には革命軍起らぬとも限らぬ情況なるより、遂に退位の止むなきに至られたのであるさうです。私情を捨て、民意を重んずる王の任務も亦難い哉と申すものです。高價の犧牲を多々拂はなければならない戰爭は、平和を愛好する婦人の努力によつて、極力防止する運動を近く見なければなりませぬ。

□移民婦人の教育

最近歸朝されたる日本基督教女子青年會の河井道子女史は、米國婦人間に企てられたる我が移民婦人の教育に就て、打合せをされ、何等かの計畫を携へられて歸朝されたさうであります。外國に對する日本の體面は、單に政治外交上におけるのみではなく、普通輕々しく看過する移民の日常生活によつて感情を好くも惡くもする事が多いのです。而してかやうな細かい注意は、是非婦人によつて成される事が必要であります。同會が徹底的に其の事業を成就せられんことを望みます。

□婦人向の發行物頻々

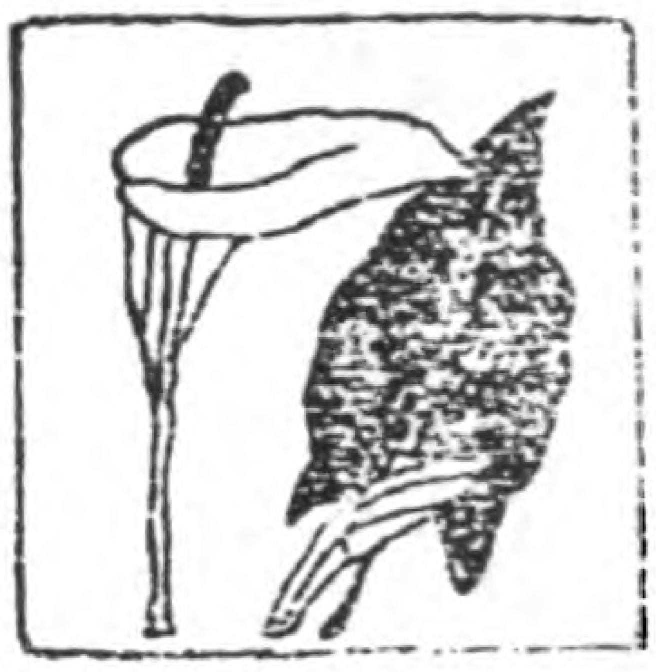
曰はく「婦人日報」曰はく「家庭の友」曰はく「家庭」等と類々婦人、家庭を中心させる新聞雜誌の刊行を見るのは、一方世間が婦人に注意を向くる事の多くなつたのを示すもので喜ばしい現象であります。然し往々これ等婦人向の發行物を楯に私利を貪らんとする群れが、破廉恥の行ひを敢へてして、筆に貞操を說き、婦人論を喋々する時、一種の侮辱を感ぜざるを得ませぬ我が婦人界がこれ等の僞物を看破して制裁を與へ得る迄に、早く發達せんことを切に望みます。

□平穩な二百十日

年中の厄日と稱へらるゝ二百十日は至極平穩でありました。その前後數日に亘つて殘暑の烈しかつたのも、順當の形であると云へば、本年も亦定めし稻の豐作を見るに至るでありませう。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



變り行く 家族制度の内容（上）

修身教科書を彩る思想と 之を處世上に施す注意

法學博士 山脇玄

□家族制度か家庭制度か

此の頃よく世間に起る結婚問題や姑嫁の問題に對しても、先づ我が國は家族制度か、家庭制度かといふ根本を問はなければ、正當な判斷を下す事は出來ないと思はれます。家族制度ならば、家長が絶對の權利を持つと同時に、納税や公役の義務を負ひ、他に幾組の夫婦が同居しやうとも、丁年以上の子弟が居らうとも、何の權利もない代りに義務も無く、從屬の地位に立つべきであります。家庭制度ならば、夫婦が一家の中心となり、既に丁年以上に達したる子女等は、各獨立の權利もあれば、義務も負はなければならぬ筈であります。

□女子修身教科書の教條

試みに我が中等教育に於ける女子修身教科書を繙いて見ますと、次のやうな事柄が教へられてあります。

（一）夫の撰擇は我國良家の淑女は父母長上に任せて、敢て己れの意見を述べざるを常とす。

（二）祖先の遺業を繼ぎ、子孫を養育し、家產を治め、家名を發揚する等、總て夫婦の共に負ふべき責任なり。

（三）女子は一旦他家に嫁せば、克く舅姑の指導に從ひ、我家の舊を捨て丶新家風に慣れ、努めて之れを維持する責務を有するものなれば、深く家風に意を用ひざるべからず。

（四）それ夫婦の縁は愛情によりてつながれ、愛情の根柢は相互の貞操に存す。蓋し貞操の純潔なるは愛情の他に移らざるを示す所以にして、之なくば夫婦の和合すべき意義を失ふものと云ふべし。故に貞操は夫婦間に存する一切道德の基礎なりといふも、過言にはあらず、從つて男女によりてその輕重を別つべき道理あることなし。されど我國の組織は家族制を基礎とし、特に血統を重んずべき國なるが故に妻たるもの丶貞操は、國家に對して一層主要なる意の存することを知らざるべからず。

（五）たとひ舅姑が怒に任せて激しき言語を放ち、荒き所行をなすことありとも己れは少しも怨みず、怒らずして快く之に從はゞ、如何につれなき人々なりとも、遂に其態度を改むるに至るべしこは世の例に徵して明白なり。

これ等の事項を玩味すれば、我が國の夫婦關係の家族制である事は明白であります。然し同時に其の家族制は實際にあつては、決して昔の儘ではなく、家庭制度を多分に加味して來たのであります。

□一見思想の混亂を免れぬ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

前に掲げた修身書の事項を見ても、夫の撰擇は父母長上に任すべきものとあるかと思へば、また夫婦の緣は愛情によつて繫がれなければならぬと云つてあり、更らに血統を重んずる上に、特に女子にのみ貞操を强ひ、或は舅姑への絕對服從を要求する等、一見思想の混亂を免がれませぬ。また實際の社會に於ても、家族制度即ち今日の法律用語で云へば、戸主制度なる現今の社會でありながら、納税や兵役の義務は、家族は平等に負ふべきものと、憲法に定められて居ります。

□戸主は公法上殆ど無意義

なほ昔は戸主が家族を殺しても罰はないが、家族が戸主を殺した時は、極刑を以て罰せられたのであります。然るに今日の刑法に於ては、戸主も家族も同樣、平等の刑罰を受けなければならぬのであります。又昔は一家內の事は、戸主の專斷に委ねて、國法は敢へて其の間に干涉しなかつたのであるが、今日は國法は直ちに人々の頭上に其の力を及ぼすのであります。而して現今の如く國權の作用が益々整頓して來つたのであるから、戸主は公法上に於て殆んど、其の存在を認めなくなつて來たのであります。

四

□私法上にも憫然たるもの

然るに私法上に於ける戸主の地位も亦昔時に比して極めて憫然たるものである今日戸主の權利義務の主なるものは、權利としては家族の婚姻、養子、緣組等に同意を與ふる事、家族の居所を指示するの事であります。義務としては家族を扶養する事であります。これ等の權利は或は一家の秩序を保つ上に於ては必要な事でありませうか若し戸主が自己の私情に任せて之を行ふときは、徒らに家族の自由を拘束し、之れを苦しむるに過ぎざる事になるのであります。

（一人一評）犬養千代子

冬湖學人

△不平の無いものには、遂に進歩と云ふものがない。と吾等は稽へてゐる。が、當世の政治家の中にあつて、木堂翁のやうに不平あり、不滿あるものも多くあるまい。その六十二年の生涯に、果して滿足ありしや疑はれるのである。

△かく不平、不滿なりし結果は、我が木堂翁を皮肉屋たらしむると共に無二の罵倒家たらしめた。その骨を刺すやうな態度と談論とは、或時は絕望のシンボルのやうにも觀取せられることがある。

△絕えず不平と不滿に坐する人には、決して餘裕がなく、寬容もない、隨つて左右の辛勢の少くないものである。が、殊に木堂翁のやうに政治家と云ふよりも、徹底せる策士として、最も複雜の生活を營むものに取つて、先づ第一に必要なるものは、參謀であり、內助者であらねばならぬ。

△而して木堂翁の參謀は可成に多く代つたものである。が、如何に疊と女房とは新しいが宜しいと云へばとて、我が儘を許さるべきものでない。至幸の木堂翁は、その內助者に千代子夫人と云ふ賢婦を有つてゐる。あの氣六ケしい木堂翁も、この千代子にのみは、深く信じ、絕對に許してゐるらしく、若し木堂翁に生活のことを問ふものがあるならば、

△木堂翁は平然と『家內に聞き給へ』と答へると共に、その家庭にあつては、決して木堂翁も令閨の命に違反するやうなことがないと云ふ――逆境にあつて、時價七萬圓以上の堂々たる邸宅に住んで大名の如き生活を營み、且つ天下の浪人を相手にして、その乾分共に物質上の滿足を與へてゐる木堂翁の生活は、確かに疑問の一であるが、この木堂翁の右腕となつて、つゆ程も巨人に不滿足を買ふことなく、更に周圍の尊敬を贏えてゐる千代子夫人の偉大を推すものあるも、私は過褒でないやうに思ふ。

（伊東にて）

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

近く來朝の噂ある

ゴールギー氏

貧者の友として勢力あり

森山正

□初めは流浪生活を送る

近く來朝すると傳へられてゐるゴールギーは、露亞西の文壇から忘るべからざる人であります。私は露西亞にあつて、殊に親しく氏と交りをつゞけました。このゴールギーの生ひ立ちを言ふなら、彼は西歷一千八百六十八年、首府ペテルグラツドから四百露里ばかり離れた某田舍町に生れました。父親は貧しい、一職工であつたさうですが、彼が轉々と流浪生活を送つてゐる間に、何といふ名であつたのか、夫れさへ定かに分らなくなつた程であります。從つて親戚も一切分らない。彼はその幼時を、歡びも樂しみもない、全く沙漠のやうにバサ／＼した味氣なき、しかも貧しい裡に過して來ました。或る時は土方の群に混つて働き、ある後は船員に、ある時は鐵道線路工夫に彼は唯、自分が食べて生きる爲めにその時々、最も都合の宜い、安易な職業を撰んでゐたのです。彼が筆をとつた最初の動機は、某所の鐵道線路工夫となつて働いてゐた時に、甚く貴族と衝突したので、下層社會の貧しい人々の味方となつて貴族に反抗したそれが原因となつて居ります。

□貧者の味方

彼が下層社會の貧しき人々の味方となつて貴族に反抗の叫びを叫んだ當時の露西亞は、時恰も農奴解放の後でありましたので、久しく受けてゐた貴族の壓迫から目醒めた彼等の心に共鳴し、彼等が一齊に信仰するに至りしより、彼は文壇以外にも非常な名聲を得ました。この解放された農奴達は、今迄世界を流れてゐる思想等は少しも知らずして、終日荒野にありてコツ／＼と土を掘つてゐたのでありますが、解放され、自由を得るとゾロ／＼と都に出で、歐洲大陸の文明の波動にふれ半は眼を廻してゐたのであります。其處へ何かしら自分等に最も同情したことを言ふゴーリキイに出會したから地獄で助神に會つたやうな歡びを感じたから共鳴したのであらうと思はれます。

□彼れの思想の變遷

當時に於けるゴーリキイの信仰は、あらゆるものゝ中で自分を最も立派な人間だと信じ切つてゐました。神に對立して自分を考へる時も、『神も自分も同じ人格を供へた人間だ。神の尊い所以は、神も自分と同樣に一個の人格を供へてゐる所にある。若しも彼が人格を供へない特種のものであり得るなら、何で尊い事があらう。何故なら、彼は其の時人間でなくなるからだ。』

また彼が、貴族と貧民とに對する思想は、人も自分も同じ人間だ、人として何の變りもない。變りのない人間だから貴族だとか貧民だとかの區別は元來ない筈ぢやないか。しかるに意外にも社會にはその區別が整然としてついてゐる。しかし、もう一つ異つた方面から之れを分けるなら、名譽を得た人とか、富を得た

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人とかは社會に於ける最も殘酷な人間の部類に這入るべき人だ。而して人から虐げられてゐる貧しい人々は、何時も善良な人間の仲間である。』と。

ゴーリキイは初めは貴族に反抗し、而して下層社會の貧しさ、氣の毒な、虐げられつゝある哀れな人々を救はねばならぬと、反抗主義から超人主義、同時に個人主義となり、而して基督の博愛主義に移つたのでありますが、今度の歐洲の大戰亂によつて更らに東洋の因果律に移らうとしてゐるらしく見えます。つまり戰爭の慘鼻な光景を目擊して、過去の信仰だけでは夫れが解決なし難い故であるからなのかも知れません。

口なつかしみの多い人

ゴーリキイは斯うしてその思想の一般を披瀝して見ると、獨りで下層社會を背負つて何時も社會の實權を握つてゐる貴族に反抗する邊り等は、甚だ豪膽な人に思はれますが、生れつき弱々しい體質の熱情のある、温かい人であります。顏を合はせると、日本の譬で言へば佛樣に會つたやうな柔かな歡びを受けます。そしてすべての雜念は消え果て、唯なつかしみのみを覺えるやうな人であります。之れはゴーリキイがその人格のすべてを自分の信仰に化した所以でせう。けれど官憲では彼を恐ろしく危險視し、昨年の六月ノーボイシーズといふ一新聞の戰時通信員となつて戰地に行つた時の如き、その通信の大半は官憲の手に押へられ、紙上には彼の眞意が傳へ難かつたと言ひま

六

す。しかるに、讀者達はその抹殺されて了つた殘りの僅かな通信をも、待ち遠がつて讀んでゐたと傳へられて居ります。目下露國ではトルストイ物と競爭の狀態でゴーリキイの著書が讀まれてゐるので兩文豪の物は伯仲の有樣で賣れてゐると言ふことであります。

彼はたしか本年四十八歲だと思ひます

富士裾野の女學生

草鞋で登校

富士の裾野に新たに出來た吉原高等實科女學校の生徒のうちには、遠く富士の山奧から四里の山路を越えて、都合入里を何とも思はず、毎日のやうに通學する生徒さん等も隨分あります。雨降の時なぞは其の登校の困難な事は充分同情に値ひしますが御當人たちには子供の時分から山路にはなれきつて居りますから、一向平氣で海老茶袴を高くくゝし上げ素足に草鞋で登校します。そして町の入口を流れてゐる小川で一同草鞋をぬぎ、泥足を洗つた後、洗足で學校の門をくゞります。この有樣を東京の女生徒さんだちが見たら、さあ何と申しましやうか。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ピヤニストと呼ぶ

狂女と語る

巣鴨精神病院を訪ふて

□「女だつて洋行位しなくちや」

初秋の暮れに近い赤い夕日は、窓掛の隙からチロ〳〵と弱々しい光りを投げてゐる。私は巣鴨の精神病院の醫局室で一人の狂女と對坐してゐました。

『ホヽ。私が獨逸へ洋行した時のことが聞きたいんですつて？さう。あなたも洋行したいの。なさいよ、女だつて洋行位ゐしなくちや之れからの世ではお話にならないわ。で如何な話が宜いの？』と、ジッと狂女は流暢な言葉を此處できると、淒壯な視線を私の面に注ぎました。私は狂女の心を亂すまいと勉めながら、此の場合何を尋ねた方が最も宜いかを思案して傍にゐて下すつたお醫者樣にチラと眼を向けました。

『さうだ。〇〇さん。何處の港から立つて何處へ行つたか、その道順から話したら宜いでせう。出來るだけ委しくね。』とお醫者樣がお口添へ下さいました。

『あヽ、その時からの事が宜いの。』とニヤ〳〵笑ひながら、狂女は次ぎのやうに話すのでした。

□下田女史に聘されて居る

『さうね、洋行するにや道順が分らなくちや出來ませんね。が、あなた旅行免狀を貰つて？夫れがなければ絶對に駄目です。私はね、横濱から汽船に乘りました。何と言ふ汽船だつたか忘れたけれど、郵船會社へ訊けば直ぐ分るから、後で手紙を出して聞いて置いて上げませうね。隨分大きな汽船でした。夫れの三等に乘ると私は初め英國へ着きました。夫れからマルセーユへ行つて、又その汽船で獨逸へ行きました。獨逸ではベルリンから三十里あまり離れたフラインワルデで音樂を學びました。私はピアノがよく出來ますよ。此處には今ピアノがないから彈かれないけれど、何處かで借りて來て敎へて上げませう。私はピヤニストです。隨分うまいつて皆が言ひます。三年獨逸にゐて歸つたの。今此處の病院にゐるけど私病氣ちやありません。此の間、實踐女學校の下田歌子先生に手紙を出して英語と獨逸語と音樂との敎師に傭つて下さいと言つて上げたら、早く來て呉れるやうにと言つて來てゐるから實際私は行きたいんです。だけど、私は此樣な變な着物を着てゐるでせう。でね、宅へ着物をとりに行きたいけれどお金がなくて行かれないの。私誰れかに五圓借りて夫れで着物を一枚何處かで借りて着て、殘りの金で宅へ行つて來やうかと思つてゐるの。それはさうと、あなた英語は出來るの、獨逸へ行くにや獨逸語の會話が出來なければいけないことよ。まだ敎つてゐないやうね。敎へて上げませう。毎日一時間づゝも習へば直ぐ出來るやうになるから……。待つてゐらつしやい、書き拔いて置いたのを持て來て上げるから……。』

□「先生がお嫁に欲しいつて？」

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

狂女はスタ〳〵と小走して室を出るとやがて西洋紙に何やら鉛筆で書いたものを持つて來ました。そしていきなり私に、
『あなた女學校を卒業したの。』と聞くのでした。私がえゝと諾きますと、
『ぢや假名位ゐは讀めませう。之れはあなたの爲めに忘れないやうに假名をつけて上げて置いたから、假名を讀んで御覽なさい。』私は恐れ入つたので、私は獨逸語は初めてだから、どうぞあなたがお讀みになつて發音から敎へて下さるやうにと頼みますと、
『ぢや讀んで上げませう、靜かにして聞いてゐらつしやい。』と狂女は誇らかに流暢な音で讀み、直譯して吳れるのでした。終つた時に、お疲れなすつたでせうと言つたら、
『一寸とも。之れから始終敎へて上げるから入らつしやいね。』と言ふ。お醫者樣が、私の方を見ながら、
『○○さん、この方はどんな方だか言つて御覽なさい。』と仰有いました。狂女はジツと私を見て、
『何處かのお孃樣でせう。』と言ふ。でお醫者樣が、『さうですか、ぢや何をなさる方に見えますかね。』と再びお尋ねになると、
『さあ、大學生でせう。』と言つてツンとしました。夫れから今日は幾日だかとか、端午の節句は何日かとか、雛の節句は幾日だかとか種々さながら小供に對するやうな問をお出しになりましたが、狂女はどれをも正確に當てることが出來ませんでした。『あなたは此樣なことを忘れて了つちや困るね。夫れはさうと未だあなたは結婚なさらないでせう。何時結婚するお積りなの。』と仰有ると、
『あゝ、先生私をお嫁に欲しいと仰有つたんですてね。だけど私先生は厭です。二百萬圓も財産はあるさうだけれど嫁かないわ。』と狂女は澄して言つてのけました。お醫者は少し困つて『もう澤山、用事は濟んだから彼方へ行つても宜い。』と笑つて居らつしやる。精神の沈みさうな彼女等には色々の刺戟を與へられてゐるさうで有ります。

□獨唱の哀音

『全く可愛相です。今の女などは一生涯全治の見込はありません。一日〳〵物を忘却して後には全く呆けて了ひます。』お醫者樣は斯う仰有ると堅く口を閉ぢて眼をつぶられました。

狂女と吾れを笑ふかや
狂はぬ心のあればこそ
忘れぬ戀路に迷ふなれ

心の底に思ひつめた、一つの眞實があればこそ、彼の心も狂つたのでせう。いとほしき女よ。私と言葉を交へた狂女は苦學して下女となつて獨逸まで行つた人であるとか。最後にクリスマスの歌を獨唱して吳たその哀音は美しきに非ざるも私の心をえぐる何物かゞありました。（民子）

二十年

安中花子

あやしうも心おののき祭壇に投げて出だしゝはたちの歷史。

二十年のたかぶり心消え失せて涙わりなき此の夕かな。

人皆の迷ふと聞ける其の道に今したゝずむ我にぞありける。

罪を戀戀を罪との標木に疑もなく二十年は經ぬ。

唯しばし我を忘るゝ歡喜の其の束の間に死なましものを。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

月の下にて

廣田花崖

□月と人生

月を凝と見て居る。悲哀と云ふにはあまりに淡い、愉快と云ふにはあまりにしめやかな一種の情緒が油然と胸の底から滲み出して來る。此感情は月を見る度にいつも同樣である。さうして誰も同じなんだと私は思ふ。此感情が悲喜哀歡を起さしむる外來的原因の影響を受て古來幾多の詩人歌人の口吟となつたのだと思ふ。詩や口に發表しない無言の詩人が幾億千あるか知れないと思ふ。宇宙に月が無かつたならば世界の文學は幾割かの寂寞を加へたろうと思ふ。人生は其慰藉の幾割を失つたろうなど丶も思ふ。斯んなことを思ひながら私は改めて又月を見た。

□月の顔と佛耶の顔

何と云ふ圓滿な相であろう何と云ふ落着いた色であろう何と云ふ平和な顔であろう。何と云ふ優しい光であろう。晝の生存競爭に頑固になつた心が自然に釋れ碎けて來るやうな心持がする。何十年かに局限された人生の果敢ない運命を、總ての人のために悲んでやりたいやうな優しい〳〵心持になる。私は思つた。今自分が感じてるやうな心持の更に更に偉大なるものが、言を換えて云へば月のやうな慈悲圓滿平和温順の心がある人間に宿つた時に、それが佛陀となり耶蘇となつたのではあるまいか。此場合佛陀と耶蘇の比較などは私に取つて問題になつて居なかつた。私は只一心に月の顔から佛陀や耶蘇の顔を想像して居た。

□日光と月光

太陽の光は鞭である。進めと云ふ。換言すれば愛の鞭である。人は現在にのみ生くる者ではない、將來があるぞ、幸福なる將來はお前が進んで捉むより外に仕方が無い、だから進めと云ふ。月の光は慰藉である。休めと云ふ。無暗に進んでも駄目だ、暫時現在に踏止つて過越し方を顧みよと云ふ。「今は早忘れ果つべきいにしへを、思ひ出でよとすめる月かな」と誰やらが詠んだ。全く如何な猪突主義の強情者でも月を見ると昔が思ひ出され、さうして追懐に伴ふ一種の哀愁を味ふ。此哀愁は必ずや人の心を温和に導くものである。私は太陽を観た心持で活動したい。月を観た心持で世を渡りたい。

□月のやうな女

月は皎々と照つて居る。玲瓏限なき其光はひそやかにしめやかに宇宙の萬物を照して居る。下界は今其光を浴びて些の浮華なく些の不平なくしみ〳〵と靜まり返つて居る。

私はふと心の美しい女を思つた。近付き難けれど懐かしく、崇高なれど峻嚴ならず、明るけれど衒誇ならず、しめやかなれど因循ならず、其吐く光に多分の慰藉を含む、女は月の如かれと思つた。さうしてつく〳〵と月を見ながら其處に理想の女の顔を組立て丶見た。

私はやがて眠つたらしい。ふと眼が醒めた時に、枕頭に落散つた紙片に何やら書てあつたのを其儘寫し取つたのが此一篇である。(八月中旬の一夜)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我儘の子供

兒童の惡癖矯正法（一）

ドクトル　三田谷　啓

□先づ原因と種類を知る事

我儘の子供はいろいろの惡行を致します。他人の器物を壞したり、菓實を無斷で盗み、農園を荒らし、弱い子供を苦しめ、道徳上のことを忘れ、禁制に背き、群を造りて惡戯をなし、又危險なること等を平氣でするのです。我儘の女の子は少しのことにも怒り、又はすねるのです

我儘氣儘のこどもを教育するには先づ其原因と種類とを定めることが大切であります。例へば身體の活動と之に伴ふ精神の愉快性が異常に亢進すると、自然粗慢に流れて人に迷惑をかけることがある。又過度に笑つたりする。これらの習癖は割合に輕いものであります。其他病氣殊に精神に異常あるため子供が我儘になることがあります。子供自身が自分の行爲の惡しきことを知り、平然として行ふ場合は一刻も容赦せずにこれを矯正せねばなりませぬ。

□人工的に我儘にする場合

人工的に子供を我儘にすることがあります。つまりこどもを甘えさせて、其結果我儘を増長させることがあります。甘い母親、獨り兒等に於てかゝる例を見ることは少くないのです。我儘の子供を矯正するには、惡癖の種類によつて種々の方法があります。しかしこゝでは原則だけを述べることにいたしませう。

□嚴格な教育

我儘の子供に對しては第一嚴格の教育をしなければなりませぬ。しかし暴に對して暴を用ふるといふやうなとはよくない。教育上子供の自由と我儘とを混同してはいけませぬ。いくら自由に子供を育てる方針をとる場合でも、子供が我儘をした時はこれを見逃してはなりませぬ。若しこれ等の惡行爲を監督せず、又は見ても矯正の法を講せぬときは、我が儘が増長します。

□長じては治らぬ

我儘の性質は年齢長ずれば次第に治るといふ人もあるが、全然改るのではなく一寸かくれるのです。或は惡癖をかくすのです。故に何か特別の機會があると知らず知らずこの性格が顯れて參ります。故に幼少の間に十分注意して自制心や堪忍性を養成するやうにせねばなりませぬ

我儘の子供を諭す場合には、おどかしたり、暴力を用ひたり、利害問題を持ちかけたりするよりも徐ろに子供の心の中へ納まるやうに諭さねばなりませぬ。そして眞にこども自身自分の行爲が惡かつたと悟やうにするのが肝要であります。

子供の智慧

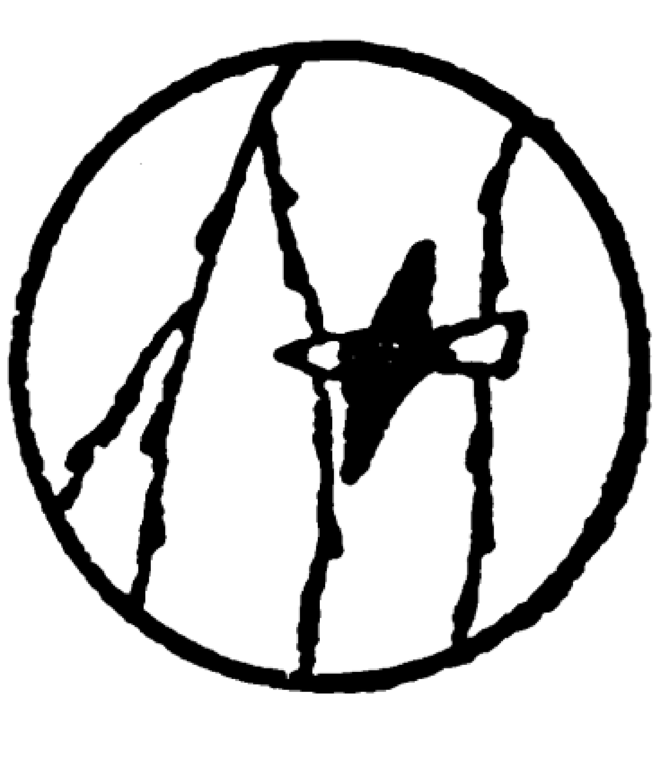
□お玉をピヨコにしやう

敏ちやん（六歳）が、胸のあたりなびつしよりにして泣いてゐましたから、「どうしたの」と尋ねましたら「お玉をヒヨコにしやうと思つて、ふところに入れて置いて、いまころんだの」と申しました。よく考へて見ましたら、先日私共が「鷄卵は親鳥が暖めなくつても、それと同じ温度で暖めれば、雛にかへる」などゝ話してゐました時、側で聞いてゐたのでした（甲斐にて一愛讀者）

—（投書を歡迎します）—

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



コレラ豫防と

調理の注意

秋穂東京割烹女學校理事　安藤兼光

毎朝の新聞は恐ろしい虎疫の流行を報じて居ります。その發病系統が海魚からだと聞いてはもう一切魚類は口にすまいと云ひ、今度は馬肉が源だと云ひ、また青物も危險であり、牛肉も餘程注意しなければと、一つ〳〵を危險視して、「近頃は何にもいたゞけるものがございませんで」と云ふ奥様方の嘆聲をよく伺ひます。一體斯云ふ時にどんなものを食べて居たらば一番安全でせうか、これは誰れでも聞き度い事だと存じます。左に衛生料理の講習を始めらるゝ東京割烹女學校に就て左の注意を伺ひました。

口病氣は神經が手傳ふ

一體病氣は十中の八九迄は神經によつて作られる事が多いものです。肉にせよ魚にせよ、また青物にせよ、誰かゞそれを食べて病氣になつたからとて、其のもの全體に毒のあるものでは無い。時に食物に當てられる事は、食物が腐敗して居て當てられる事も勿論ありますが、食べた人の胃腸の惡かつた爲めに、他人には害にならないものも、其の人だけに害をする場合もあり、それに神經が加はつて、益々病氣を募らせるやうになる事がまゝあるのです。少し位ゐ日増のものでも料理の仕方で決して當る事はありません。

口甘美しい味の出時

素人は無闇に新らしいものを好みますが、甘味い味は漁夫の網の中から引き上げたばかりの魚や、屠りたての肉にはありません。一定の時間を經て初めて其の味が表はれて參ゐります。或る山國の人々は「刺身は舌に當てゝ少しピリッとする位ゐのでなければ」と申して居りますが此處までになつては餘り感心も出來ますまいが、新鮮を重ずると同時に、或る程度迄腐らせなければ味が惡いと云ふ事も考へなくてはなりません。

口料理の手加減

唯だ其の食品の取り扱ひ方によつて、生きた魚も腐らせて人體に害を及ぼすやうになつてしまひます。魚の腸だけ拔いても鰓を取らなければ其處から腐つて行きます。一尾の魚は頭より尻尾の方が早く腐敗しますから、同じ頭と尾でも少し古いものは注意しなければなりません手加減によつては腐つたものも生かして食べさせる事が出來るのです。同じ魚を煮るにしても、初め煮汁をよく沸騰たせて置いて魚を入れ、火力を一層強めて煮ますと、煮汁が魚を蔽ふ程無くても魚は充分に煮えて味もよくなるのです。それをまだ煮汁が沸騰ない中に魚を入れて弱い火で何時迄も煮て御覽なさい、どんな新らしい魚でもどろ〳〵になつて腐つてしまひます。これと同じく燒き魚の時にも炭火の時には充分に火をおこし、瓦斯等の時には其の上にブリキなり鐵板なりを置いて、それに極く強い火力を加へてそれが熱し切つた時に鐵柱を渡して燒けば、燒いて居る中に腐る樣の事はありません。こんな事は何時も申して居る事ですが平常は注意される事が少うございますからこの時を利用して、講習會を開き、一層調理上の衛生に就いて強い注意を與へ度いと思つて居ります。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

觀月の夜の盛花

安達潮花

□氣分を主とする

九月十二日は陰曆八月十五夜で、名月中の名月、秋草の咲き狂ふ野邊に露をふんで逍遙ふ人や、金波銀波くだけよする海の上に小舟をやる人、さまざまの中に御婦人方は月見料理の趣向に急がしく、知己を集めて觀月の宴を張れば、室内の裝飾から庭園の手入まで、心を配らねばなりません。

庭廣く秋草など多く植えた家ではともかくも、床の間に露になやむ秋草を挿して觀月の興を添へる事は、月を眺める上に少なからぬ親しみを起さしませう。月見の花は夜の花で、そして月見といふ氣分の溢れるやうな強い感じのものでなくてはいけません。

□月見に因む配合

盛花、投入、生花ともに挿しますけれども、月見の花としては盛花が第一に適當でせう。月見に因む草花の內、

(一)桔梗、芒、女郎花、白萩、吾亦紅、
(二)芒、茶花、萩、
(三)萱、吾亦紅、白萩、

などの、配合は、最も多く試みられるもので、名月に緣深く、月の夜に興を添へ、そして花の方では月の爲に益美しさを增すやうでなくては面白く御ざいません

□花器の撰び方

花器は平籠が第一に良く、ついで陶器の水盤、第三に金屬でせう。形は丸形が月に利いて面白く、ついで楕圓形で御座

十二

家庭お化粧

■神聖な家庭の象徵■
■現代要求の化粧法■
⊢永久的に美化する法⊣
優良な化粧品の選擇

家庭に於けるお化粧は堅實な眞面目な品性の發露で無ければならぬと云ふ事は前號既に述べて置きましたが其美を致す方法即ちお化粧法と云ふ事も亦大いに吟味しなければなりませんのであります。世間でよく美しくなる術とか藥とか申しますけれど眞に「美しい」といふのは少くとも「美しくなる」方法によつて眞から美しいのでなくては「美容」であるとか「美顏」であるとかいふことは出來ない筈であります。然るに「美容法」「美顏術」さては「お化粧法」でも單に施術したときのみ「美しい」といふのでは決して「美容法」「美顏術」「お化粧」の意義に叶つたものではありません。

眞から「美しくなる」といふお化粧の法は最も進んだ科學を基礎として皮膚衞生及生理に關する理論の下にお化粧の土

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

います。色は籠は白さび、水盆は白が思付でしやう。

口挿し方の心得

吾亦紅と女郎花とは、根葉があるものです。花屋では往々根葉を添えて居りませんから、前以て頼んでおかねばなりません。女郎花には大根の葉に似た太い葉があり、吾亦紅にはアカシアに似た葉がついてをります。必ず根葉を添えて挿す事が自然でもあり、且根部が秋草は淋しく締りにくいのが容易くまとまります。何れも稍垂直に近く立てゝ挿し、萩は傾斜又は下垂さしめて挿すのです。萩が何の花型でも前左角か前右角かへ強く傾くか垂れ懸つて最前面に用ひると、形も調ひ、萩としても本來の形を失ひません。桔梗は根〆に挿し、これも多く傾けません。芒と萱とは最高く長く用ひ、一ケ處に固めて挿さないでところどころへ飛び〳〵に挿すのです。葉は斜に見るやうに用ひ、多少亂れた形が面白う御ざいます。茶花は女郎花と同様で大根の葉を丸くしたやうな根葉が御ざいます。

我家の經濟料理

ガンドレット恒子

食膳の殘り物は、少し手を加へて、形を變へれば、又結構にいたゞかれます。私の家でするこの種の經濟料理のうち、最も皆を喜ばせるものを擧げて見ませう。

口豆腐ローフ

魚か肉の煮たもの焼いた物の殘りを、極く細く切り、コップ一杯につぎ、パン屑を細かにしたもの同じく一杯、牛乳又は水を同一杯、外に玉子一つ、豆腐一つと、人參、三葉等の香氣ある野菜を極く細かく刻みしもの大匙一杯とを入れて手にてよく攪拌ぜ、鹽と胡椒にて適宜に味をつけ、日本食ならば、鹽と胡椒に代ふるに、醤油と砂糖少量を加へて味をつけ、鉢かテンパンに入れて蒸し、或はテンピで焼き、程よく火の通りしを見計らひ、皿に移して小口切にし、ソースを添えて出しますと、誠にさつぱりして、魚や肉の嫌いな人の口にも合ひます。これは鹽鮭等の殘りを鹽出ししてすれば殊に結構です。

臺となる「美容の主體たる皮膚」そのものを永久に美化し天賦の麗質を發揮さする方法でなくてはなりません。然り永久的であつて一時的でない美化力ある方法──即ち附けて高尚で洗つた後の生地の色までも白く美しくなるクラブ白粉の淑女式お化粧法──でなくては眞に「美しいお化粧」とはいへません。

一時の粉黛によつて「美しく見せる」化粧法は昔から行はれて居りました其結果は有鉛白粉の爲めに皮膚が白粉焦して蒼黑く土氣色になり甚だしいのは鉛毒に罹つて一命を失ひ軽きも不具となり癈疾となつた例は少くないのみならず今尚ほ在來の化粧によりて「美しく見せる」方法の爲めに可惜花の顔を損つた標本は老妓俳優に見られます。これは皆只單に「美しく見せる」といふ事を化粧であると誤解した結果に外ならぬので又一面眞の美をなすに足る「化粧品」が無かつたからであります。今や最新科學の應用に依つて謹製された理想の化粧品クラブ洗粉クラブ白粉等各種の優良なるクラブ化粧品がありますから化粧品の選擇をさへ誤らなければ眞に美しいお化粧が出來ます。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

不健康者の遊樂

薄田斬雲

□私は半分しか生きて居ない

眞夏の四十日間、鄕里、津輕の地を遊び廻つて、私は九月一日に東京に歸つて來ました。

遊んだと云ふと、大變面白い事の樣ですが、何方かと言へば苦みの方が多かつたのです。斯う云ふと、鄕里の親知の人々に對して甚だ濟まぬ次第ですが、親知の人々とても私の樣な難かしい人間を待遇するには甚だ氣骨の折れる事で、双方共に好意の持寄りをして居ながら、互に苦しい思ひをするのです。其原因は私の不健康に歸するので、私は半分しか生きて居ない人間なのです。

□御馳走の食ひ廻りは毒

人間の社交は、何んと言つても飲食に重きを置かれるもので、私が往く先きくでは、何れも十分の好意を持つて御馳走するのです。處が私は、不健全な胃腸を以てして、平人の半分も飲食が出來ない。多少でも遠慮なすると胃の消化作用はいゞゝ鈍ります。他家へ行つて御馳走を食ふ事は私に取て薄氷を踏む思ひです。途には恐食病に罹る、毎日攝取する食物の分量は減ずる割りに、身體の運動は案外多くなるのです。今日は何處へ行く、明日は何を觀ると言つたもので絶間なく徒歩する。地方の都市は直徑一里に過ぎませんが、電車がないから徒歩になると、何處へ行くにも三十分四十分はかゝる。こんな事で、途に營養缺乏になる。或は加減し過ぎて少食した爲めに、夜中大いに空腹を感じて安眠が出來なかつたり、馬鹿げた悲惨に陷ります。

□弱虫は惰ける外出來ぬ

必死に勉强し、努力する間は、溜飲の苦みも忘られるが、親類つきあい式の歡談を交へ、田舍式に山盛りの御馳走を平らげるのでは、先づ胃の腑の不健全が顧みられて、恐ろしくなります。睡眠が不足勝ちになると、胃の活きに一層衰へます。その上東京に居ると、趣味を多方面に漁る事も出來る、清談閑談に接する機會もありますが地方では、飲む事さ、儲ける事さ、嫁婿の出た入つた事さ、人の死んだ生れた事位の話題で、精神に大なる刺戟を與へる材料が乏しいのです、殊に私の鄕里あたりは、書籍の賣れない處だそうで、書冊に對して「こんな不生産なもの」と云ふ名稱を冠せて居る人が多いのですから、政治屋ならぬ私には、しんみりした話相手は案外乏しいのです。

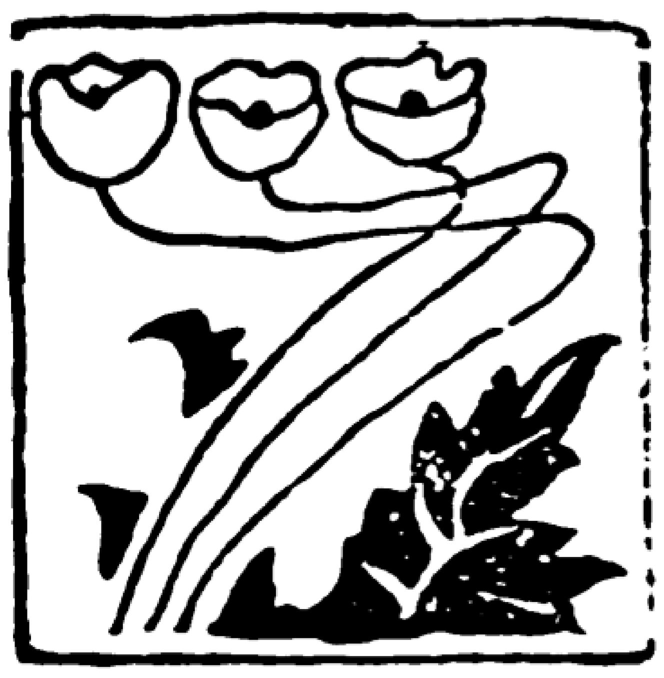
□少量づゝの流動體を攝取

私は一晝夜の長途汽車旅行の苦痛をどうかして氣樂にしたいと考へました。行きには乘車前の牛肉の爲め不消化を起して終夜眠れず、氣分が惡

十四

くて腹立たしかつたから、今度の歸途には、一番、下戸が口腹の奴となつて上戸の向ふを張る妙計を案出しました。それには先づ空腹にして汽車へ乘り葡萄、林檎、梨子を澤山に用意し、生嚙みにして其汁丈け飲み込み、滓は凡て吐き棄てるのです。葡萄二貫目林檎梨子の二十個もあれば、一晝夜をごまかせるのです。飯は出來る丈け食はぬ方針、空腹になると、ゆつくりぶだうの汁を吸ひ、林檎の汁を吸ひ、水を飲みサイダを飲み、つまり、流動體を少量づゝ、胃に送るのです。此の實行は好結果を奏して、私は歸途には大變樂な旅行をしました。夫れで空腹で眠ると、少時間の睡眠も、熟睡の爲めに大いに疲勞を回復します。之は僞りなき私の實驗です。船や車の旅行に苦む方は一度お試めしなさい、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



貪婪者アイネの危機

アイネ記

そは愛は強くして死の如し。

何と云ふ氣持の好い言語であらう。このやうに力強くはつきりと愛の性質に斷定を下して居るとは。

カッシャを知らない前のアイネは此言語に對して鑑賞的な心持しかもてなかつた。が、運命がアイネをカッシャに引合せて、アイネが遂にカッシャを愛するやうに成つてから、夫はアイネ自身の經驗の範圍の物に成つて來たのである。鑑賞する心持では居られなく成つた。深い領をもたなければならなくなつて來た。アイネはカッシャとの愛に於いて初めて自分の内にパッションを見出した。此アクティブな愛に目覺める迄、アイネは曾て燃える情緒については何も知らなかつたのである。しかも一度カッシャを愛してから、アイネは時と共に、日と共に、自分の靈魂の底の底から殆傷ましいまでに、自分是を熱愛して行つた。アイネの内に、此不可思議な未知の世界が現れて、アイネの胸に愛の波のさゝめきが靈魂の曙の光につれてひた〳〵と打寄せるやうに成つてから、アイネは初めて愛其物を眞に味つたのである。そればかりではない、もう一つアイネが言ふのを忘れて成らない事は、アイネの内に、自分自身を一人の人として築き上げて行かうとする欲望と努力の芽生を見させたものは實にカッシャであつたと云ふ事である。アイネが此一轉機前の自分を振返る毎に、其處には因襲的な優しさとしほらしさに充ちた、只自分が可愛らしいと云ふ事と、愼しいと云ふ事の締圍を脫ける事をのみ恐れて居る卑怯な、さもしい小娘の姿を見出して、限りもない羞恥を覺えるのであつた

今迄にもアイネに全く戀愛がなかつたとは言へない、夢のやうな淡い幾つかのローマンスの花の後に、一つ稍色の濃いのがあつた。其頃のアイネは全く可愛らしい小鳥で、晴れ〳〵しい春の光を浴びて心の底から微笑んで居た。何んでもが嬉しかつた。其癖感傷の沼に咲く根もない浮草の花のやうに、なんでもない事にでも容易く涙を流す事が出來た。甘えて泣く事もあつた。さう云ふ狀態に居るアイネを只小鳥として愛した若い無責任な享樂兒と、根底のない理解のないアイネとの戀愛が、如何して眞實のものに生長して行かうぞ。アイネの可愛らしさをのみ愛し、已に其部分を愛し盡して品の良い小鳥を見る事に稍倦怠を覺え、しかも夫をより以上の域に進步させ、成長させて行くには、餘りに眞實と熱誠に缺けて居た若人との戀愛が、お互の生涯の或部分を彩るローマンティックな插話に終つたのは、寧ろ當然の事であつた。決して其愛の破滅の原因と責任が對者にのみあつたとは言はない。アイネ自身の內容に乏しかつた。識別の力も缺けて居た。であるからアイネは完全な而して又眞の戀愛には與る資格がなかつたのである。過去の幼稚な戀愛を振返つてはアイネは自分

十五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に識別の力のなかつたのを恥しく思つた恐らく彼時のアイネは戀愛の對者が誰でもよかつたかも知れない。一通アイネに取つて魅力の有るものであれば、其飛込んで來たものが誰人であつてもアイネは其もの丶愛の要求に答へたであらう。從つて其人を愛し、其個性を愛したのではなかつた。もう一層其靈魂を愛したのではなかつた。なんと云ふみつともない戀愛であらう。しかも其當時はアイネは自分が既に又上品に愛して居ると思つて、お目出度く納り返つて居たのである。一體アイネの性質はそんなに後を振返るたちではなかつた。又其必要もたんとはない。けれどもアイネがカッシャに對する自分の熱烈な愛情を、澄んだ理智の水でもつて分析して見る時に、而して夫がアイネ自身の靈魂の中核から發する愛の主旋律である事を確に知る時に、其主旋律への前奏曲として、彼幼稚な過去の物を振返る時があつた。兩方の物の間には、根本の出發點にも又其道の行方にも、大變な相違があつた。アイネは過去の物を否定する、けれども悲まない。思索と反省の力が自分に許されるやうに成つてから、アイネにとつて無駄な物は一つもないやうに成つて來た。なんでもが宜かつた。なんでもが皆現在に到りつく道程であつた。

芝居を見て居る觀客は、最後の幕が下りて了ふと、暫くの間は、幕が下りると共に皆の眼前から消え失せて往つた光景を追ふやうな、夫れに引張られるやうな氣持に成つて印象の中に浸り込む。けれどもやがて各自には家へ歸ると云ふ仕事が有つたのを思ひ出して、やをら立上る。

そのやうに丁度其樣に、アイネは插話が終りを告げた時に傷められて悲んだが、直に其中から自分を取り返す事が出來た所謂前奏曲に過ぎないものは、破滅の悲みからの回復も容易であつたのである。アイネは此頃斯う思はれて成らない。(餘程宿命論の好きな小父さんでゝもなければそんな事は言はないと笑はれるかも知れないが)。人が愛をもつ。或人は生涯の中に唯一つ、或人は二つ、或は三つと人に依つて數多くをもつかも知れない。けれども其人にとつて眞に絶對であり、其に依つて眞の意味の幸福を味ひ、自分自身を成長させて行くべきものは唯一つしか與へられない、唯一つしか許されないものなのではなからうか。或人はいきなり自分の眞の物に打突かるかも知れない而して其一つの物にのみ終世生きると云ふ幸福な人も有るかも知れない。或人は又前奏曲に耳を傾けて後やつと自分の生命其物である主旋律を見出すかも知れない。けれども或人は生涯前奏曲と序曲に許り自分の貴い愛の可能力を費消して了つて、眞實な唯一つの物は探す力がなく成つて了ひ、又與へられもせずに人生の道を歩み終るかも知れない。其種の人達の中にも自分の其運命を格別何とも思はす、物足りなさに苦められる丶事なしに終る人と、彼でもない是でもないと自分の共に生きる魂を探求めて焦り乍ら、花の上を飛交ふ蜂の樣に、幾つも〳〵空しい戀愛に身を浸して歩く人とがありはしまいか?

カッシャとの眞實な戀愛と、過去の幼稚な戀愛とを比べて、アイネは斯んな事が思はれて成らない。而して其度毎に、自分は眞實のものに逢着する事が許されたと云ふ深い思ひに打たれるのであつた

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□立太子式發表　波多野宮内大臣は、聖旨を奉じ既報の如く去月卅一日官報號外を以つて、十一月三日立太子の禮を行はせらるべき旨發表せられました。

□閑院宮旅程決定　御名代閑院大將宮殿下御渡露御旅程は、廿九日公表せられたるが、九月十一日東京御發車、下關を經て長谷、哈爾賓を經由二十三日ペトログラードに御着九日間御滯在の上、十月三日同所御發、順路御歸京の途に着かせらるべしと。

◉希臘王の退位　國王コンスタンチン十二世陛下は退位し、ヂョージ太子は攝政となりました。王の退位は參戰準備なりとも傳へられます。そは王の皇后ソフイア陛下は現獨帝の妹君に渡らせられ、兩國皇室間は極めて親密の關係があるに拘らず、國家としては英佛に負ふ所が多い爲め、各大臣初めて國民の意向を鑑みて、此處に退位を決せられたのではあるまいかと云ふのです同國政府は急變なき限り、聯合國に對して好意中立を守る事は以前の通りですが、國内の所々に革命起り、其の勢力當るべからず、總て統治機關全部を其の掌中に收むるも近きにありと。尙ほ退位せる王は、近頃御病氣にて重態にありとの報道もあります。

◉伊、羅兩國の宣戰　伊太利は獨の自國に對する敵對行動の、近來益々其の度を增したるに奮激し、獨に對して宣戰を布告し、去月廿八日より交戰の狀態にあり羅馬尼は墺共國に對し二十七日夜宣戰を布告せるを以つて、土耳其、勃牙利も亦羅國に對して干戈を交へるの止むなきに至りました。

◉獨逸參謀總長交迭　獨帝は參謀總長フアルケンハインの職を褫ひ、ヒンデンベルグ將軍を參謀總長に任命しました。

◉米の鐵道問題解決？　米國に於ける鐵道就業員問題に關するアダムソン案は、下院を通過し、一日八時間の勞働法案は愈々可決されました。

◉林公使交涉案提出　林公使は二日朝陳總長を訪ひ、鄭家屯事件に關する交涉案を交付しました。これに就き支那政府は同地視察の爲め派遣したる王鴻年の報告を待つて、交涉は開始される事となりました。我政府よりの交涉内容は詳かならずとするも、（一）責任者の處罰、（二）損害賠償、（三）支那政府の謝罪、（四）將來の保障の要求等の、四條件を含まれて居る事は疑を容れません。

◉又も我が兵と支那兵との衝突　蒙古軍の退却を護衞すべく我が駐屯軍騎兵第二十一聯隊は二日朝六十名を、公主嶺より新河口に向はせました處、該地に於て支那兵と又々衝突を起し負傷者を出せし由傳へられます。

◉タ翁の出發　滯留三ケ月、深く日本の風土に親しみ居たる印度詩聖タゴール翁は、去る二日横濱なる三溪園の假居を出で、加奈陀丸に乘じ午後五時渡米の途につきました。

◉衆議院の勳章傳達式　廿八日衆議院で行はれました。出席者二百〇四名の多數に達しました。中に拜辭した竹越與三郎氏、高木益太郎氏、武藤金吉氏の分は、事務局に預つて置く事にしましたが、島田議長はこれらの處置に就いて、大分當惑して居る樣子です。

◉日迦師の遷化　池上本門寺日蓮宗管長大僧上藤原日迦師は、去月十九日腎臟萎縮病に罹り、遂に二日午後一時遷化さる。享年八十歲。

◉海外旅行の注意　歐洲戰亂發生以來各國共旅行劵の調査嚴重となりました。それに就いて注意すべき事項を左に掲げます。（一）旅劵に本人の寫眞を添付するを要する國（英國、阿弗利加、アルゼリヤ）（二）旅劵に當該駐在領事の査證即ち裏書を要する國（伊太利、蘭領印度諸島）（三）旅劵に寫眞と當該駐在領事の査證とを要する國（佛蘭西、墨西哥、露西亞、佛領印度、濠洲）（四）今回新に旅劵携帶の必要となりたる國及び場所（香港、新嘉坡、暹羅）

◉姉妹の光榮　先頃園祥子刀自が御暇を願ひ出でられましてから之に代る可き後任者を御選擇中の處朝香宮御用取扱ひ竹屋津根子（五四）刀自が其の適任者と認められ、近日兩陛下還幸啓の上は、掌侍として宮中に奉仕される事となり、津根子刀自の後任として其妹君志計子（[illegible]四）刀自こそ然るべしと御沙汰を傳へられました。

◉河井女史の歸朝　昨春日本基督敎女子青年會から、米國に派遣された。河井道子女史は三十日愛弟子渡邊百合子孃と、共に歸朝されました。米國女子青年會が、我が移民婦人の爲めに種々の好意を以て世話さるゝに對して、我が女子青年會に於てもこれと相提携して、我が移民婦人の敎育に着手しやうといふ打合せが重な目的で、その爲めに視察、講演遂げられて參られたさうです。

◉米國女流畫家の文展出品　日本の風光と日本の古風とに憧憬して六月初旬來遊せる紐育女流畫家エリザーバッピントン女史は、目下新渡戸博士夫人の世話にて鎌倉七里ケ濱に滯在中ですが、もし文展にて受け附けて呉れるならば、作品二三點を出品して我が專門家の批評を乞ひたしと申して居ります。

◉女生徒の手袋編み　小石川區竹早町なる小石川高等小學校長山本[illegible]延氏は今夏休暇を利用して、生徒一般の自墮落と虛榮奢侈とを防ぎ、且つ手藝練習等の目的をもつて、有志女生徒九十人に阿弗利加に輸出さるべき手袋を作らせました。七月二十一日より八月二十五日迄の間に其の手に成りしもの五十餘打、賃金に實に二十三圓七十七錢に上りましたので山本氏は去る二日それ〲仕上げ高によつてこれを分配し、仕事の貴さと國家の富の增進とに就いて訓話しました。そして今後もこの主旨を貫徹せしめる爲め手藝會

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を設ける事となつて居ります。

◉**虎疫公表禁止**　内務省は從來虎列剌豫防の便宜を圖る爲め、成るべく之れが發生を公表するの方針を執り居たるが、之が爲め諸外國に於ては、恰も日本全部が虎列剌患者なるが如く誤解し、日本船舶は固より日本經由の商船に對して、最も檢疫を嚴にし其の爲時日遲延夥しく、海外貿易上大打擊を蒙るより、今回之れが禁止する事に決し、夫々關係廳に通牒したさうです。

◉**東京府の戶口**　大正四年十二月末現在調查に依れば、府管內（市及び八部島嶼）の現在戶數は總數八十一萬四千五百九十一戶、人口三百三十九萬四千九百三人にして、東京市接續町村にて、人口二萬以上を有するもの十二あります。

◉**出超千七百萬圓**　一日大藏省の發表したる八月下旬の對外貿易は、輸出額三千六百六十八萬三千圓輸入額千九百二萬八千圓、差引出超額一千七百六十五萬五千圓で、本年一月以降の出超累計額は一億六千三百六十九萬二千圓に達しました。

女學校だより

□**跡見女學校**　今年初めて輕井澤に、羅秀山莊と云ふ同校教職員の爲めの別莊を建て、今夏は校長花蹊女史を初め一同此處に過されたとの事です。

個人消息

△**廣岡郁子**（久右衛門氏夫人）　この程女兒安産允子と命名せらる。

△**山川まし子**（矢島楫子女史令姪）　蹶然決心して救世軍人たらんとし、九月一日より救世軍士官學校に入學三ヶ月の後は卒業の筈。

△**櫻井ちか子**　和洋手輕の料理法の粹を蒐め、近く駿河臺佐藤出版部より發行の筈。

△**羽仁もと子**（婦人之友主幹）　過る七月中より入院治療せられたる令孃の病氣も昨今漸く快方に赴かれ、近く退院の喜びを見らるべしと。

△**高月千代子**（實業家高月一郎氏夫人）　上州の溫泉廻りより歸京、六日郷里九州に向けて出發、下旬再び安南に瓦人と共に渡航の筈。

△**野口幽香子**（學習院幼稚園主任）　四谷元町に二葉保育園を經營して、好成績を擧げたる同女史は、更らに新宿に分園を設くる爲、昨今賛助者募集中。賛助者は每月一口（五十錢）以上の寄附金を增富せらるゝもの〻由。

公娼廢止運動費

本社宛寄附の分（一口金五錢）

羽中田ための（十口）　羽中田かく、吉川民（六口）

石原マス

小計十八口　累計六百五十九口

編輯室より

△過る土曜日は同人一同、朝七時江戶川終點に集まりて、其處から凡そ一里半もある、下落合葛ヶ原なる井上圓了博士の哲學園に遊びました。「唯物園」と名のつく晴れやかな處、進化の溝の傍、「客觀の庵」といふ小亭に息らひ、「自然井」より湧き上る氷の如き水を汲んで、携へた握り飯に、無上の歡を盡し、やがて小川に沿ふて半丁も下つた「唯心園」に暫し疲れを休めて辭し歸りました。▲歸途巢鴨に立寄つて精神病院を訪ひ、獨逸に留學したピヤニストと誇る可憐な狂女や、有名な蘆原將軍と語り、更らに大塚に廻つて養育院を訪れ、息苦しい迄に慘めな人々の生活を見せられました。▲電車の走る都大路を出でゝホツト息ついた私は、更らに生存競爭に疲れた人、物狂はしく忙しげな人を見て、結晶した病院や養育院の空氣よりも、此處は只稀薄であるだけであると感ずるのでした。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調查、人物調查、財産調查、男女學生品行調查、裁判上の證據調查等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依賴者が至當と想はれる程の低廉な調查料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）
人事相談所

婦人週報（每週金曜發行）

定價表

△一部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金貳拾錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢　△半年（廿六部）金壹圓拾錢　△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行編輯
印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地

印刷所　東京支店　福音印刷合資會社

東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察 月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間両副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地(市ケ谷見附内)
電話番町 六二番
東洋内科醫院
院長 醫學博士 **高田畊安**
電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ケ崎海濱(従停車場半里)
河野、高橋両副長は目下當院に在勤
院長診察 土曜日 午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング
は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも**新調**同様になりま す
殆んど和洋服
外套インバーコート
ネル・セル・シヨール
半襟毛皮等のクリーニング
と染色を**丁寧親切**迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際
電話新橋三一〇八

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 **吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町三三五七

齒科
ドクトル **富田貞一**
電話浪花五四〇玉
日本橋區高砂町六
(久松町停留場より西一丁)

かゝつけ特効薬
手足のシビレむくみを去り
心臓を強め衝心を防ぐ
新薬 **ブラニン**
一瓶【八日强】金六十錢 送料不要
發賣元 東京市小石川高田老松町 目白薬局 振替東京三一六九二

産科、婦人科、小兒科
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫 **井出茂代**
電話番町三六七七番

内科 小兒科 **第一家庭病院**
院長 醫學士 **加用信憲**
(入院隨時)
牛込區矢來町二十四番地
(電話番町二八〇二)

料理講習會
會席料理 毎週土曜日午前中 會費一回三十五錢 束修五十錢
西洋料理 毎週月、金午前中 會費一回五十錢 束修五十錢
外に主婦以外の婦人の爲(主として主婦の爲め)
毎週水曜午前中開催
會費一回五十錢束修五十錢
本郷區彌生町三番地
櫻井女塾
電話下谷六八一五番

生徒募集
●和洋裁縫●袋物●造花●編物●刺繡●摘細工●壜細工●縫細工●綿細工●儀式用折紙●水引結方
別科生は随意に二科目選擇、三ケ月卒業。
敎授料免除、第二學年より製作品に對しては工賃を給與す。寄宿料一ケ月八圓五十錢。詳細は郵券二錢を要す。
東京麹町九段靖國神社右横
大妻技藝傳習所

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本書に對する世評

▲東京朝日、諸項目の下に育兒上極めて親切の說明を與へたものにして此種の書中上乘の好著として推すべきもの也▲國民、育兒上實例を擧げ倦ましめない樣に極めて親切平易に敍して兒童の健康について注意を與へて居る家庭の重寶として推擧するに足るもの也▲萬朝、只目次を見た丈にても普通の育兒寶典の閑却せる所を親切に捕へて說明せるを知るべく親たる者の必讀書▲やまと、育兒上親達が少しでも注意を怠るならば子供は忽ち死の手に奪はれて了ふ日本に小兒の死亡率の多いのは大部分親達の無智と不注意に原因してゐる本書は此一大缺陷の救濟に對して一道の光明を投げ與へたる寶典である。

醫學博士唐澤光德先生序

河合小兒科院長醫學士 河合三郎先生著（最新刊）

不用意が招く愛兒の死

（忽再版）

四六判三百六十頁 總クロース上製函入 定價壹圓二十錢 送料八錢

母の脊に負はれて澁谷へ行つたばかりに死んだ淸子あれば、癇おさへの灸に惱まさる、芳坊あり百日咳にて死せし坊チャンの述懷あれば疫痢にて死せし源チャンの一代記あり燒酎を飲まされる腎臟炎の兒あれば痲疹に總領娘を失ふ家庭醫學大家の親あり各項二十有餘の實例を小說體に面白く讀過せしめつゝ育兒上總ての方面に論究す

小兒傳染病の恐る可き事 兒童と食物 牛乳の話、賣藥の弊害、子守の話、灸と鍼 肺炎に罹らせぬ冬の育兒法 兒童と外傷、久利の話、未 寒心すべき迷信の話、方角の話、髮を剃る事其他猶多數の項目に分つ唐澤博士本書の序文に曰く寧ろ大正小兒養育氣質と可稱好著なりと、行文平易なれば何人の繙讀にも適せり

父の机上に母の座右に本書を備へて愛兒の保健を期せよ

（六版出來）

怒るな働け

嘉悅孝子先生著 怒るな働け主義の寶典（版又版）

四六判三百數十頁布製函入 正價八拾錢 送料八錢

婦人處世の道今の過渡時代より難きはなし家庭の事經濟の事結婚の事職業の事交際の事中正堅實の指導を要すると最も切なり此書は著者が多年敎育上の實驗より得來れる悟道の精髓にして我現代婦人界に無比の寶典たり

內容目次

▲身の安心と心の安心▲巴爾幹婦人は能く其國を解す▲船來品の輸入杜絕は天祐なり▲忠義の士を生んだ母▲離婚と云ふ問題▲自分の職業を良人とせよ▲臺所道具の選び方▲家計の執り方で成功した主婦▲人物の養成は賢母の手に依る▲經濟上から見た男と女▲苦學生の世話は豫ての希望▲最善を爲せと敎へる主義▲記帳せぬ中は財布を明けぬ▲お上品に構へてはならぬ▲理想の夫と理想の妻▲女子が外に働くの可否▲時間を有効に利用せよ▲味噌汁と香の物に限る▲進物や手土產の選び方▲不景氣に打勝つ法▲臺所の整理と掃除▲美貌の淀君豐臣を亡ばす▲難苦に出遇ふ時の準備▲中流社會を標準としての寢具▲快活に働くが最良の處世法▲お掃除の稽古から▲始めより幸福と信[illegible]▲社會上の義理を缺か[illegible]仕度▲私の娘時代の回顧▲私の[illegible]先生。

發行所 東京市麴町區平河町五丁目 振替口座東京二〇九一四番 洛陽堂 電話番町（四二五八）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉最新流行 御傘履物

秋のお月見にお散歩に

軽快なキルク草履をお召し遊ばせ

神田小川町一 亀屋商店

電話本局三一九四番

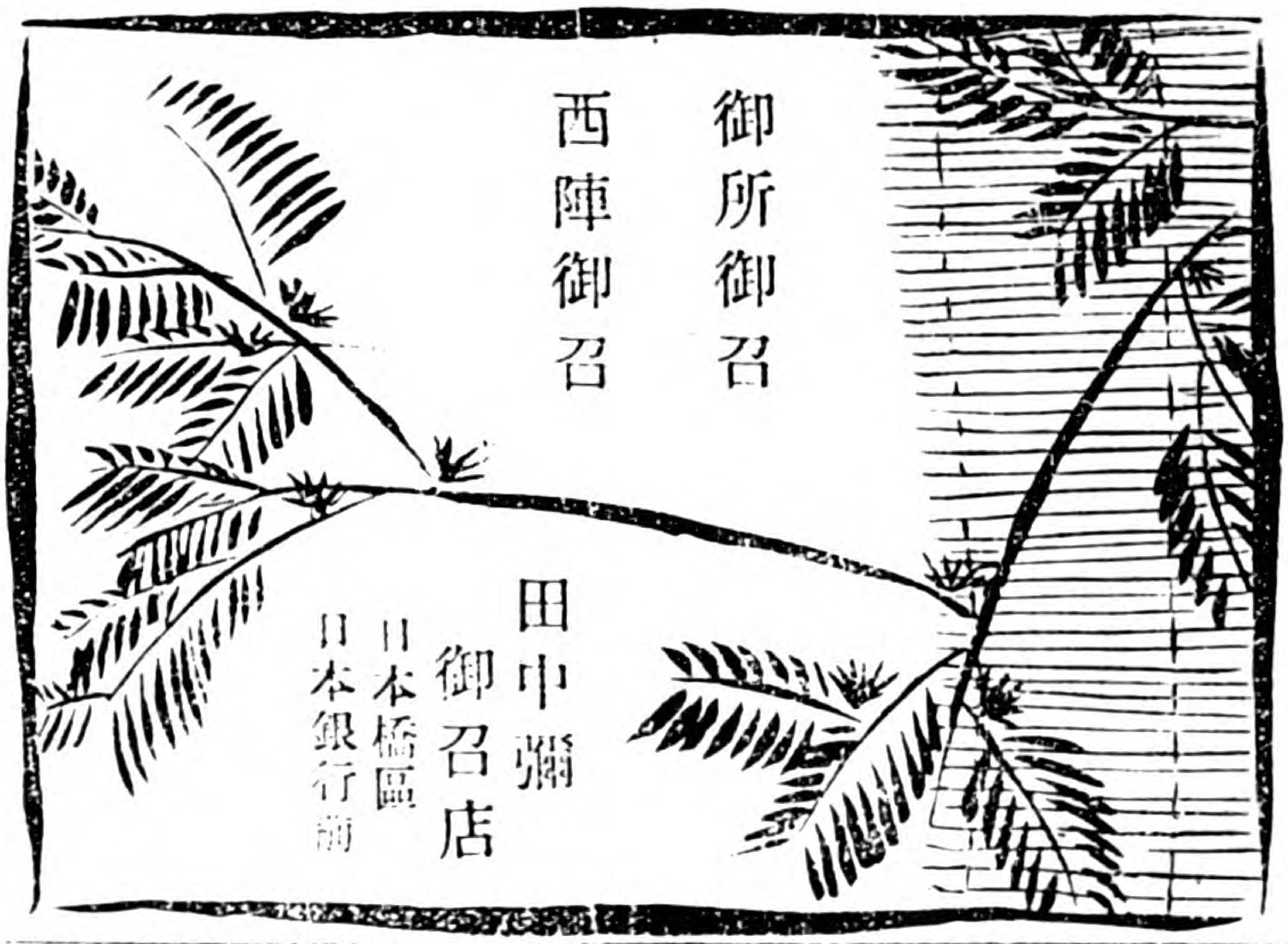
◉良品廉賣は亀屋の特色

輸出向編物の内職あり

ドロンウオークの需に應じます

芝區三田四國町二番地 高畠すみ子

電話芝二七九七番



肝油服用者之福音

最新式の軟質膠球劑絶對に臭氣もなく美味に飲めるは此肝油球である

三百粒入 二圓
百粒入 七十錢
五十粒入 四十錢
送料各八錢

諸大醫の賞讃

肝油球の特効

身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
肺の悪しき人
貧血にて艶のなき人
油氣の少ない人

發賣元 東京市赤坂區田町五ノ一
工場 東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師 富谷宗吉藥局
電話芝六二八〇番
振替東京七〇八一番

[redacted]増進に今が肝油服用時期

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA